



平成21年5月14日

各 位

会 社 名 イーター電機工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北川 浩  
(JASDAQ・コード 6891)  
問い合わせ先 執行役員管理部長 山本浩之  
(電話 03-3745-6740)

たな卸し資産評価損の発生及び平成21年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年2月5日に公表した平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の業績予想(連結・個別)について、たな卸し資産評価損の発生等により下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. たな卸し資産評価損の発生について

当連結会計期末において当社たな卸し資産評価規程に則り、保有するたな卸資産の評価を行なった結果、低価法の適用となる在庫に対する評価損135百万円を売上原価に計上し、滞留製品等の除却額12百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 平成21年3月期通期連結業績予想の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たりの当期純利益
前回予想 (A)	7,630	△85	△250	△365	△43.63
今回修正 (B)	7,605	△333	△454	△544	△65.10
増減額 (B-A)	△25	△248	△204	△179	-
増減率	△0.3%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	8,472	△212	△547	△1,017	△121.06

3. 平成21年3月期通期個別業績予想の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たりの当期純利益
前回予想 (A)	3,800	△180	△330	△400	△47.81
今回修正 (B)	3,819	△362	△455	△522	△62.47
増減額 (B-A)	19	△182	△125	△122	-
増減率	0.5%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	4,295	△316	△611	△910	△108.88

#### 4. 修正の理由

##### (1) 連結業績について

売上高につきましては、7,605 百万円(前回予想比△0.3%)と見込んでおります。

収益につきましては、当社の主要事業領域である電源機器関連事業においては、目標としておりました材料費、労務費、外注加工費の製造原価全般の緊縮について、僅かながら改善の兆しが見られたものの十分な成果にはいたっておらず、また固定費削減のための組織改革も実施しておりますが、当連結会計期間内においては十分な成果を得る事はかなわず、本格的な収益改善の実現は次期になるものと見込まれます。

また、たな卸資産の再評価により、低価法の適用となる在庫に対する評価損 135 百万円を計上することとなりますので、これによって営業損益が大きく引き下がる事を見込んでおります。

さらに、通信・放送関連事業を除くその他の事業領域におきましても同様に市場環境の激変による影響を大きく受けた結果、営業損失 333 百万円、経常損失 454 百万円となり、特別損失の計上等により当期純損失は 544 百万円となる見込みです。

##### (2) 個別業績

連結業績予想の修正理由と同様であります。

(注) 上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上